

# のぼりべつ

広報

人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市 のぼりべつ

5月9日(土)、片倉町の郷土資料館で体験学習「流鏝馬」が行われ、児童や父母ら11人が参加しました。

平成6年から同館で行われているこの体験学習は、手作りの木馬にまたがり弓的を射るというもので、5月5日のこどもの日にちなんで行われています。参加者たちは青空の下、鎌倉武士の気分を満喫していました。



特集

## 犬と猫と私たち

1998 No.572 1月号

6

# 犬と猫と私 猫と犬と私たち

わたしたちの生活の中で一番身近な動物である

「犬」と「猫」。みなさんは、犬や猫がお好きですか。

「犬はほえるし、ふんを至る所にするから困る。

猫は、庭や砂場におしっこやふんをして、いつも臭

くて迷惑している。好きか嫌いかと聞かれたら嫌

いなほうかな」という人が最近多くなってきたので

はないでしょうか。

でも、ちょっと待ってください。

犬や猫だって生きていますから、ふんだって

します。言葉は話せませんが、ほえることだって

あります。私たちは、一方的に長年の友である犬や

猫を悪役に仕立てているのではないのでしょうか。

本当の問題点は犬や猫にあるのではなく、私たち

人間にあるのではないのでしょうか。





人間が犬や猫と付き合い始めてから少なくとも1万年以上になるといわれています。  
最近では、飼っている犬や猫などをペットと呼ぶ、人間の仲間としての動物という意味でコンパニオンアニマルという呼び方がされるようになってきました。  
「コンパニオンアニマル」とは、単に愛がん物として飼育される「ペット」に対し、その社会性を認め、

いろいろな方法を試しました。  
ペットボトルも置きました。でも、結局は徒労に終わってしまいました。いつになつたら、この犬や猫との戦いは終わるの。——ふん害に悩む主婦——

人間と対等な交友関係を結び、娯楽やその他の活動に共同参加できる動物という意味で使われる呼び方です。  
核家族化や少子化が進み、ペットが家族の一員としての地位を強める中で、ペットの美容院や専門ホテルが次々と開業し、人間同様の健康志向を合い言葉にさまざまなペットフードやペット用品が販売されていきます。  
これに呼応して私たち人間の職業にも新たなものが生まれ、ペットの美容師である「トリマー」や日本ではあまりなじみがありませんが、海外では犬の散歩を専門に請け負う人もいるそうです。これらを利用・購入する際の費用は、決して安価なものではなく、割高に感じるものまであります。  
しかし、ペットを対象にしたこれらのペットビジネスは、衰退するどころかますます過熱気味になってきています。  
これほど人間に愛され家族同様に扱われる犬や猫が、なぜ問題となるのでしょうか。



生きている以上、ふんをするのはあたりまえ。  
愛犬をまちの嫌われ者にするのも人気者にするのも飼い主次第。

道路、公園、庭など至る所に落ちていた犬のふん。悪臭を放つ猫のおしっこ。犬や猫が嫌うにおいのもとをまき、ペットボトルを置いて問題に解決しない「犬害と猫害」。  
問題の原因はどこにあるのでしょうか。  
確かにまちの景観を汚し、悪臭の元を出しているのは犬と猫かもしれません。  
でも、彼らも生きている以上は食物を食べ、排せつします。こればかりは止めることはできません。  
それでは「犬害と猫害」の元となっている犬や猫は、どんな環境に生きていくのでしょうか。  
「野良犬や野良猫がほとんどでは

ないだろうか」と考える人もいるかもしれません。  
しかし、至る所で「害」をまき散らすほど、野良犬や野良猫がいるのでしょうか。  
辺りを見回してください。そんなに野良犬はいないはず。野良犬は、市が常時パトロールを行い掃討しています。  
では、ふん害をまき散らしているのはどの犬でしょうか。  
答えは私たちの身近なところにあります。  
ふん害の原因は、飼い犬です。  
いえ、原因は犬を散歩させたときに飼い犬がしたふんを拾わず、まちの至る所にふんをまき散らしている



鎖から解き放たれた犬は、他人にとっては脅威でしかない。

飼い主の心にあります。

犬を飼っている家庭、犬を散歩させている人はちよつとまちを歩けばすぐに見つけることができます。

それでは、犬のふんを処理するためのスコップやビニール袋などを持って犬を散歩させている人を見つけることは簡単でしょうか。

これは、なかなか難しいかもしれませんが。

みなさんも、まちを歩くとき、犬を散歩させている人の手元をよく見てください。他人に迷惑をかけず、犬を飼う者としての責務を果たしている飼い主を何人見つけることができるでしょうか。

スコップを持たず、ビニール袋も持たず、中には犬をつなぎ止めるロープすら持たずに散歩している飼い主を見つかるかもしれません。

「ふんを処理しない飼い主は私だけではないし、ロープにつないでいなくても人にかみついたことなどな



右手にスコップとビニール袋。  
左手に犬をつなぐ鎖。  
そして心には、モラルを。

いから大丈夫」と両手に何も持たず、飼い主としての最低限のモラルすらも持たない飼い主は、こう考えているかもしれません。

もし、本気でそう考えているのであれば、その飼い主は犬を飼う資格の無い人です。

犬は、ただやみ雲に排せつしているのではありません。犬の排せつには、マーキングといって自分の領域などを他の犬に知らせる行為なども兼ねていますので、同じ場所やその近隣に排せつする習性があります。すなわち、毎日決まった道を散歩する犬は、毎日決まったところに排せつするということです。

毎日、玄関先に犬のふんがあったら、たいていの人は不愉快に感じるはずで

他人の玄関先に愛犬のふんを放置して平気な飼い主は、自分の家の玄関先によその犬がふんをしていって

も平気なのでしょうか。

これは、玄関だけのことではなく道路についても同じと言えます。

通勤、通学、買い物などさまざまな目的のために、さまざまな人が利用する道路。中には、季節の風を楽しみながら散歩を楽しむ人もいることでしょう。せっかく気分良く道を歩いていて、なにかやわらかい物を踏み付けた、踏み付けないまでも茶

色の物体を道のあちこちに見つけてしまった。はっきり言って季節の風を楽しむどころではありません。

犬を散歩させるのは飼い主として当然の行為であり、また犬の健康面からも散歩は欠かすことのできないものです。

しかし、まちの景観を汚し、他人を不快な気分にする権利は絶対にはありません。

**誰からも祝福されず、捨てられて  
しまう不幸な犬や猫をこれ以上増や  
さないで。生まれたからには、飼い  
主が責任を取るのは当たり前。動物  
の命をなんだと思っっているの。**

捨てる猫を拾った会社員



子猫をごみのように捨てるのと、  
避妊をするのは、  
どちらが残酷なことなのでしょうか。

放し飼いの犬を見ることは少なくても、まちを自由気ままに歩いている猫を見ることは頻繁にあります。この自由人ならぬ自由猫はどこに猫なんでしょうか。野良猫かもしれませぬし、飼い猫かもしれませぬ。猫は屋外で放し飼いでいる人が多いため、なかなか飼い猫・野良猫の区別をすることができません。しかし、強烈な悪臭を伴う排せつ

物による「猫害」は飼い猫・野良猫の区別なく、多くの人を悩ませています。猫の排せつも犬と同じくマーキングを兼ねて行われています。砂場で猫が排せつしたために、子どもたちを砂場で遊ばせることができないといった声を聞くことがあります。もともと猫は砂場よりもやわらかい土を好んで排せつする動物です。

しかし、車が中心の現代社会では主要道路はもちろん、農道に至るまで舗装されていますので、猫が好むやわらかい土を探すのは困難です。舗装整備が進んだ現代社会は、自由猫にとって住みにくい世の中かもしれません。でも、猫にとって本当に迷惑な話は、自由猫など問題にならないくらい気ままに身勝手な飼い主です。



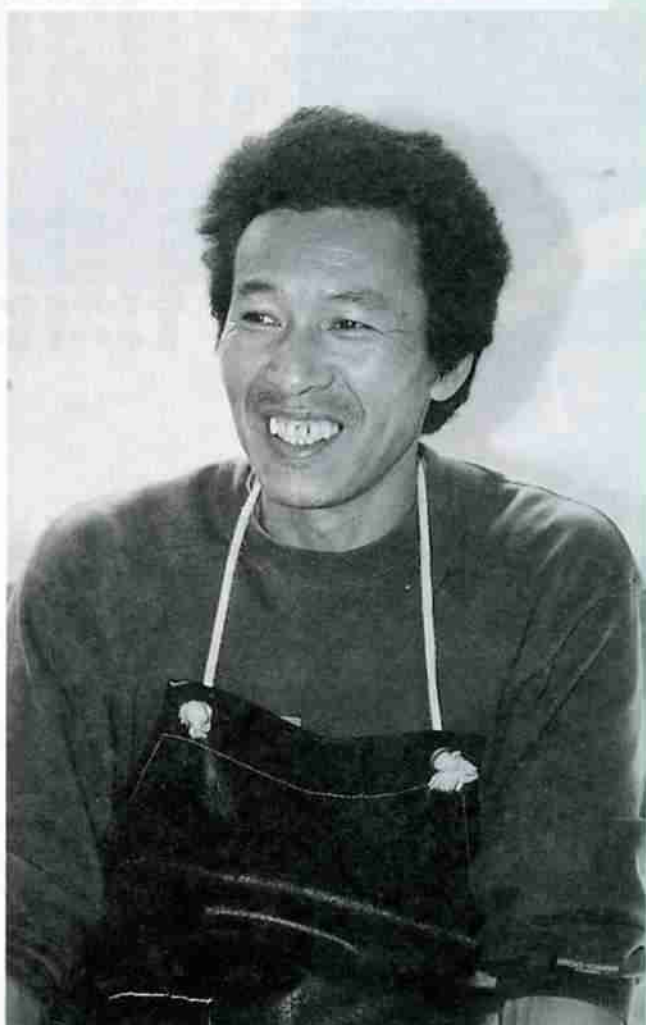
避妊手術を受けさせず野放しにして、その結果、愛猫が子を生むと「うちでは何匹も猫を育てることはできない」といって捨ててしまう飼い主。

去勢をしないで屋外で猫を飼い、「自分の家で生まれるわけではないから関係ない」と知らぬ顔をしている飼い主。

こんな飼い主のほうが猫よりよっぽど身勝手ではないでしょうか。

「避妊手術や去勢は残酷。うちのかわいい猫にそんなことはさせません」という飼い主もいるかと思えます。では、そのかわいい猫が子を生まんだらどうしますか。ちゃんと自分の家で一生飼いつづけますか。それとも、子猫をかわいがってくれる人を探しますか。

猫は一度の出産で4〜7匹の子を生みます。犬の場合は小型犬だと3



## 犬や猫を飼う人は、 子どもが一人増えた と思って育ててほしい。

ペットショップ経営

木村 清志 さん(43歳)

朝、店を開けると玄関先にガムテープで封をした段ボールが2箱置かれていました。「まさか」と思って開けてみると案の定でした。

中には、親猫が3匹、生後2カ月ぐらいの子猫が5匹入っていました。悔しかったですね。こんなにも簡単に、しかも、まるでごみのように生き物を捨てる人がいたことに。

この不幸な猫たちは、いろいろな方に引き取っていただきました。でも、親猫1匹だけ手元に残ってしまいました。その猫は妊娠していたんです。5月1日に無事出産しましたよ。子猫が6匹生まれました。今、引き取ってくれる方を探しています。春先になると、生き物を捨てる人が多くなるんですよ。もう、何度も玄関先に捨てられています。私は、生き物売る商売をしています。生き物を捨てるような人には売りたいくないですね。一度、飼うと決めたのなら最後まで責任を持ってほしいです。無責任すぎますね。私は、昔から生き物が好きで、3年前に長年の夢だったペットショップを開いたんですが、こんな無責任な人がいるかと思うと正直いってショックです。犬だって猫だって生き物なんですから、子を産みます。育てることができないのなら避妊をするべきです。避妊が残酷だという人はいますね。でも、避妊をしないで、生後2カ月の子猫を箱詰めして捨てるのは残酷じゃないのでしょうか。避妊をすると犬や猫は長生きします。避妊をしないで子を産ませず年を取った犬や猫は、子宮蓄膿症などの病気になりやすいんです。子は産ませないと考えているのであれば避妊をお勧めします。

本当に自分の犬や猫を愛しているのであれば、真剣に彼らが幸せになれる方法を考えてください。

玄関先に捨てられる不幸な動物はもう見たくありません。

15匹、大型犬だと6〜12匹の子を産みます。

これは猫に限らず犬にもいえることですが、一度に4〜12匹の犬や猫の子を養える環境にいる人はなかなかいません。かといって10匹もの犬や猫の引き取り先を探すのも至難の業です。

それでは、生まれてきた何の罪も無い子犬や子猫はどうすればいいのでしょうか。

殺しますか。それとも捨てますか。昭和60年代に映画「南極物語」が上映され、隊員たちが断腸の思いで置き去りにした犬が極寒の地でたくましく生き延び、再び隊員たちと再会を果たしたシーンは多くの人の感動を呼びましたが、上映当時、欧米では犬を捨ててきたことを非難する声があがりました。

それは、死ぬかもしれないのであれば、なぜ飼い主がその場で殺してあげなかったのか。飼い主としての責任をなぜ放棄したのかを非難する声でした。

結果的に犬は生きていたのでハッピーエンドだったのかもしれませんが、もし、犬が生き延びることができず全滅していたとしても、私たちにはその場で愛する犬を殺すことはできないかもしれません。国民性の差もあるのかもしれませんが、どちらがより良い方法だったのか結論を出すのは難しいことです。

では、南極ではなく私たちが生活しているこの日本ではどうでしょう

これから犬を飼いたいと思っている人。そして、犬を飼いたいと子どもからねだられているお父さん、お母さん。  
犬を飼うのは本当に大変なことです。

**毎朝、早起きして掃除もします。散歩もぼくが毎日します。お小遣いが少なくなってもいいです。お父さんとお母さんの言うことちゃんと聞きます。だから犬を飼ってください。**

### 犬を飼いたい小学生

テレビドラマや数々の名犬物語に登場するような賢い犬は、まずいません。  
「おすわり」や「お手」はできても、飼い主の言うことを聞き分け、まるで人間のように利口な犬には、

か。「捨てても生き延びるかもしれないから、自分の手では殺さない。そんな残酷なこととはできない。もししたら誰かが拾ってくれるかもしれない。元気でね」。

こんな飼い主はお話になりません。捨てられた猫が本当に元気で生き延びられると思っ捨てているのでしょうか。必ず心のどこかに「もししたら死ぬかもしれない」と思っているはずで。

「猫好きが誰かが拾ってくれるのでは」という考えはもってのほかです。自分だって猫を飼いたったとき猫好きだったはずで。だから猫を飼いたったのに、自分が飼えなくなったから、その後始末を他人に押し

しつけようとする考えは、飼い主というより人間としての考え方が間わるるのではないのでしょうか。  
愛犬や愛猫が子を産んでも育てることができないのであれば、避妊・去勢手術を受けさせてください。  
そして、生まれて間もないうちに命を絶たれる子犬や子猫をつくらないようにしてください。  
飼いはじめから、その犬や猫の最期をみとるまで一生変わらぬ愛情を与え続けられないのであれば、最初から飼わないでください。愛情を注ぐことのできない子犬や子猫を生ませないでください。  
それが、犬や猫を愛する飼い主の本当の愛情ではないでしょうか。

いくらしつけをしてもほとんどの犬がまずなれません。

もちろん世の中には、視力に障害をもつ人の目やつえとなる「盲導犬」や聴覚に障害をもつ人の耳となって音が聞こえたことを飼い主に知らせる「聴導犬」、犯罪捜査などの場面で活躍する「警察犬」や「麻薬探知犬」、人間の数万倍といわれる嗅覚を生かし、雪山での遭難や災害時に行方不明になった人を捜索する「災害救助犬」など、ものすごく賢い犬たちがいます。

しかし、彼らが繰り返し繰り返し地道な訓練を休むことなく続けていることは意外と知られていません。どんな賢い犬でも、絶えず復習を



犬や猫たちには、飼い主を選ぶことはできない

## 犬と猫のはやり

### ◆犬のはやり

- ◎昭和20年代後半から昭和30年代半ばまで
  - 「スピッツ」(小型犬で親しみを覚えるかわいい犬だが、よくほえるため当時急増していた団地では、ほえ声が近所迷惑となり人気は衰退)
- ◎昭和30年代半ばから
  - テレビ番組「名犬ラッシー」の「コリー」
  - 映画「わんわん物語」の「アメリカン・コッカー・スパニエル」
- ◎昭和40年代から昭和50年代後半は、住宅事情を反映してか小型犬全盛時代
  - 「マルチース」
  - 「ボメラニアン」
  - 「ヨークシャー・テリア」
- ◎昭和60年代には、映画「南極物語」や漫画「動物のお医者さん」に登場した「シベリアンハスキー」が大ブーム(しかし、ソリなどを引くときに使われていたシベリア原産の大型犬であるこの犬は、運動をたっぷりさせないとフラストレーションがたまる)
  - ◎最近では
    - 「ゴールデン・レトリバー」
    - 「シーズー」
    - 「ミニチュアダックスフント」
    - 小型日本犬の「柴犬」

### ◆猫のはやり

- ◎昭和20年代
  - 「シャム」(しかし、鳴き声がうるさく短期間で衰退)
  - 次に人気が出たのは「ベルシャ」
- ◎昭和60年代
  - 漫画「ホワッツ・マイケル」の「アメリカン・ショートヘア」が大人気
- ◎最近
  - 大型で野性味のある「メインクーン」
  - 独特の毛色が特徴の「アビシニアン」
  - 短毛種の「ロシアンブルー」
  - ふわふわした人形のような外観の「ラグドール」

### ◆犬や猫を飼うときのポイント

- 人気のある種類や流行の種類を飼うよりも、その種類の習慣や性質をよく調べ、自分の家庭の事情を考え、お互いが無理せず長く付き合える種類を選ぶことが大切です。

していないとせっかく覚えたことを忘れてしまうのです。

もちろん、この訓練は犬が自発的にするわけがないですから、訓練士が行います。

なにもせずに名犬になる犬なんてこの世にはいません。

一般家庭で言えば、飼い主が訓練をしなければならぬのです。

おぼれている飼い主を助けたり、泥棒を捕まえたり、燃えている家から子どもを助けたり。こんなことはたいていの犬はたぶんしません。

犬のしつけのコツはただ一つ。たとえ犬が何度も同じ失敗をしても、できるまであきらめないことです。飼い主があきらめたり、投げ出し

たりしなければ、ほとんどの犬はかなりのレベルに到達するはずですが、でも、そこまで辛抱できる飼い主が少ないのも事実かもしれません。

犬のしつけは本に書いてあるほど簡単ではありません。でも、どこかで子犬の姿を見かけ、その天真爛漫というか無垢な可愛らしいしぐさを見てみると「飼いたい!」と思ってしまうのは無理もないことです。

犬に限らず動物の赤ちゃんは、人の心を優しくしてしまう不思議な力を持っているのですから。子どもにせがまれているお父さん、お母さん、頑張ってください。

どんな人でもそうですが、特に子どもは、動物の赤ちゃんの魅力に勝

てません。子どもはかわいらしい子犬を飼うためならどんな約束だってできます。お父さんやお母さんとうそを言っているわけではないんです。

本気で、ただ、長続きはしないかもしれません。結局、子犬の世話をするのは、育てること、そして愛することがどれだけたくさんの努力と忍耐を必要とすることかを知っているお父さん、お母さんなんです。

子どもだけでは、もともと犬を飼うことは難しいことなのです。金魚やカブトムシ、小鳥を飼うのとは違うのです。

かわいがって、しかって、ほめて、健康に気をつけて、いつも元気な良い子でいるように育てていかなければ

ばいけません。

犬を飼うということは子どもを育てるのと同じことです。家族みんなが慈しみ、愛情を注いで育てるということなのです。

小さいころは、かわいらしかった犬も「あつ」という間に大きくなります。もちろん、子犬のようなかわいらしさはかけらも残っていないかもしれません。

「かわいいから」。

ただそれだけの理由で犬を飼った人の多くは、このときになって始めて気が付くかもしれません。

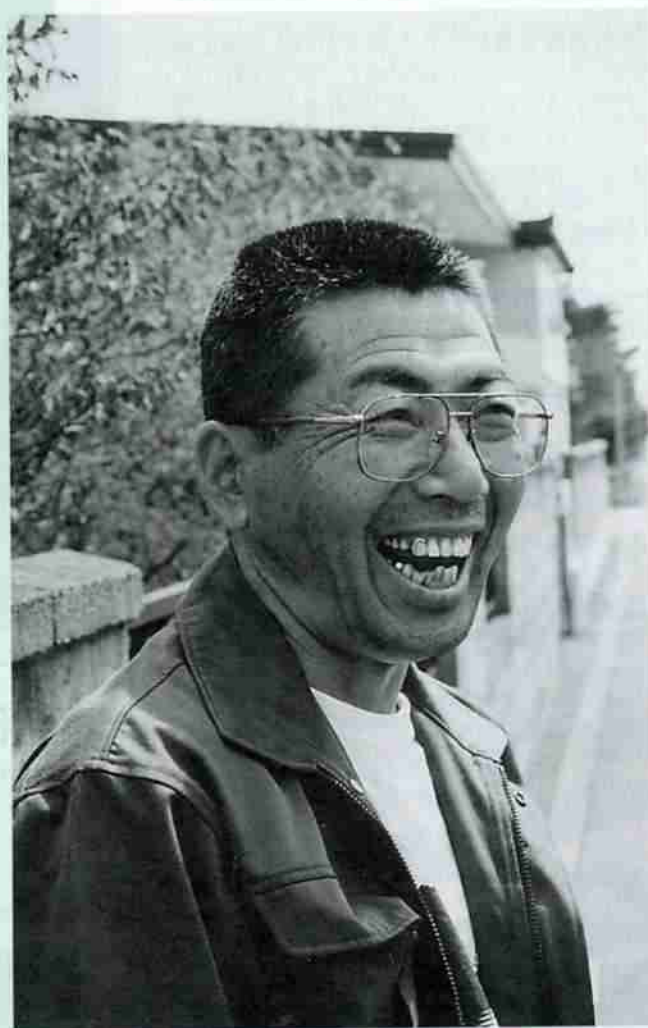
犬を飼うのがいやになっても、大きくなってかわいくなっても、一度飼いだめた以上、途中でやめることができないことに。



春先には市内116カ所の公園を見回り、遊具やフェンスの点検・修理、樹木や芝の管理、そして清掃を行います。雪がとけて草花の芽が出てくると、見たくもない物も顔を出します。犬のふんですよ。どうして、公園で犬を散歩させたり、ふんをそのままにしていったりするんでしょうね。自分の玄関先にはさせなくても、人の土地だと関係ないと思うのかもしれないですね。

市では、公園内での犬の散歩を禁止しています。注意看板も数多く立てているんですが、なかなか減りません。公園を見回るときに公園内で犬を散歩させたり、放し飼いをさせたりしている人を見つけたら注意するんですが注意されたときだけやめてるんでしょうね。

公園の砂場も清掃して抗菌剤を入れていますが、常時監視しているわけではありませんので、すぐ汚れてしまい、子どもたちが遊べなくなってしまいます。公園のごみも同じです。すべての公園を見回るとなると、少なくとも1週間以上かかります。やっと終わったと思っても、最初に清掃した公園は、たった1週間でかなりのごみが落ちてますよ。普段、何気なく利用している公園ですが、本当に手間暇かけて整備しているんです。盆栽などをしている人なら分かるかもしれませんが、公園の樹木の剪定だって技術が必要ですし、時間がかかるんです。枝を折る人がいますが、本当にやめてほしいです。公園は、市民のみなさんが憩う場であって、ごみを捨てるところでも犬にふんをさせるところでもないんです。私も犬を1匹飼っていますが、ちゃんとふんの始末はしていますし、公園には入りません。公園を利用する人のすべてが犬好きではないんですから。私たちがいくら清掃しても注意しても、結局は市民のみなさんの協力がなければ素晴らしい公園は実現しません。みなさんのご協力をお願いします。



## 「みんなの憩いの場になれば」と思って精魂込めて手入れをしています。

市公園管理事務所作業長

いとう たかゆき  
伊藤 孝之さん(51歳)

散歩に連れて行けばふんをする。雨の日も風の日も散歩に連れて行くとせがまれる。近所迷惑など素知らぬ顔で夜中でもほえまくる。病気の治療や予防には、保険なんかは無いので、かなりのお金がかかります。犬を飼えないマンションや社宅に引越すこともできませんし、飼い犬よりも飼い主が先に死ぬことは許されません。飼い主がいなくなってしまうたら犬は安息の場所を失ってしまうのですから。そして、犬を飼う人は、必ず犬の最期を見届けなければなりません。

一言では言い表せないぐらいの努力と辛抱を重ねた10数年の日々も、誰かがほめてくれるわけでもないんです。

犬の一生はおおよそ15年。この15年にも及ぶ長い暮らしの中で飼い主が得ることができるのは、犬の純粋でまっすぐな飼い主への愛。

そして、たくさんの優しい思い出。たぶん、これだけです。

たったこれだけのことを、自分にとって掛け替えのない大切なものだと思える人だけが犬を飼ってください。

犬に限らず、動物との心の触れ合いが、どんな宝物にも見劣りのない宝物だと思える人が動物を飼ってください。

そんな素敵な宝物を大切に感じている人が、きっと私たちのまちにはいっぱいいるはずですから。

## 新しいコートでスマッシュ!

平成8年から建設を進めてきた岡志別の森運動公園(千歳町97)のテニスコートが完成し、5月16日(土)、オープンを記念するセレモニーが行われました。

完成したコートは、砂入り人工芝4面(うち夜間照明付き2面)とクレイコート2面の計6面。

セレモニーの後には、プロのテニス講師による市民テニス教室が開催され、参加した市民は真新しいコートの感触を楽しんでいました。

▶テニスコートの使用に関する問い合わせ 岡志別の森運動公園管理事務所(☎2525)



## 館内の案内はぼくたちに<sup>まか</sup>任せてね

4月25日(土)、登別マリンパークニクスのペンギン館がオープンし、北海道初の「ペンギンのパレード」が行われ、キングペンギンたちのかわいらしいしぐさが入館者を楽しませていました。

ペンギン館では、園内散歩をする身長90cmほどのキングペンギン10羽や黄色いとさかのイワトビペンギン4羽、アフリカ南岸に生息する身長約70cmのケーブペンギン14羽が仲良く暮らします。

「ペンギンのパレード」は、雨天や真夏を除く毎日14時から約30分間行われます。



## 本格的なミュージカルに感動

4月24日(金)、市民会館大ホールで劇団四季によるファミリー・ミュージカル「王子とこじき」が上演されました。この催しは、本格的なミュージカルを市民に提供するため、(財)登別市文化・スポーツ振興財団が主催したもので、約750人の市民が会場に詰め掛けました。

まちの暮らしにあこがれる王子「エドワード」とオンボロ横町に住む「トム」が服を取り換えたことから始まる物語が華麗な舞台で繰り広げられ、観客はその美しい歌声と踊りに惜しみない拍手を送っていました。



## みんなで考えよう『まちづくり』

4月23日(木)、鉄南ふれあいセンターで鉄南地区連合町内会と、5月7日(木)には、若草つどいセンターで美園・若草地区連合町内会を対象に、市政懇談会が開催されました。この懇談会は、市長をはじめ、市幹部が出席して地域の方とざっくばらんに懇談するものです。

懇談会では、市の広報ビデオを放映した後、市からの情報提供として「介護保険制度」の説明があり、その後、連合町内会から提出されたテーマに基づき話し合いが行われました。出席した地域の方からは、まちづくりに向けた意見や要望が出されました。



## 完走目指して頑張りました

5月5日火のこどもの日、千歳町の市営陸上競技場で「第23回こいのぼりマラソン」(登別市子ども会育成連絡協議会主催)が行われ、こいのぼりの泳ぐ青空の下、3歳の男児から84歳の男性まで約300人が健脚を競い合いました。

コースは、同競技場を発着点に周辺の住宅街を走る3km、5km、7kmの3種目で、参加者は自分の体力に合わせて選んだコースを力走。

沿道に立ち並ぶ参加者の家族や友人たちから「頑張って」「もうちょっとでゴールだよ」などの声援が飛んでいました。



## 日ごろの備えが火災を防ぎます

4月21日(火)、春の火災予防運動にあわせ、登別温泉町の「ホテルまほろば」で消防職・団員による救助訓練と放水訓練が行われました。

登別温泉地区での「はしご付消防ポンプ自動車」を使った訓練は今回が初めてで、登別市消防署や登別温泉支署の消防職員22人と登別温泉消防分団員21人が参加しました。訓練は、同ホテルの8階から出火した想定で、はしご付消防ポンプ自動車の「はしご」を使った負傷者の救助訓練や延焼を食い止める放水訓練などが実践しながら行われました。



## 今日から私たちも『大学生』

4月22日(木)、市民会館大ホールで、登別市老人大学・大学院の平成10年度入学式が開かれました。

この老人大学は、60歳以上の市民が高齢者相互の親睦を図り、生きがいのある人生観を持つことを目的にさまざまな知識や教養を身に付け、地域社会に役立てようとするものです。今年の入学生は、大学生97人(男性52人、女性45人)、大学院生10人の計107人。

式では、新入生を代表して石亀裕さん(66歳)が「仲間との触れ合いや交流を深め、学んだ成果を地域のために役立てます」と誓いの言葉を述べました。



# 下水道料金を 7月1日から改定します



美しい自然と大切な  
資源を次代へ

台所やトイレなどから出た汚れた水を、そのまま川や海に流した場合、自然環境に及ぼす影響は計り知れません。美しい自然環境を守り、そして大切な資源を次代に引き継いでいくためには、公共下水道の整備を積極的に進めていかなければなりません。

しかし、下水道整備区域の拡大に伴う下水管の新設や中継ポンプ場の建設、汚水の処理量の増加、既存施設の維持管理費など、さまざまな経費が増大することにより、下水道事業の健全な運営が困難になってきています。

## 現行料金と改定料金

用途	基本料金 (1ヵ月につき)				超過料金 (1㎡につき)			
	基本水量	現行料金	改定料金	引上額	水 量	現行料金	改定料金	引上額
一般用	8㎡まで	1,184円	1,320円	136円	8㎡を超え 20㎡まで	153円	170円	17円
					20㎡を超え 50㎡まで	158円	175円	17円
					50㎡を超えるもの	163円	180円	17円

そこで、市は下水道事業の円滑な推進と財政の健全化を図るため、4年ぶりに11・49%の上げ幅で7月1日から下水道料金の改定を行います。  
市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

## 登別市下水道排水設備工事指定店 (登録順)

工事指定店名	電話番号	所在地	工事指定店名	電話番号	所在地
磯松建設㈱	☎2338	幌別町5丁目25-7	住建吉田㈱	☎0050	新生町1丁目14-9
藤田設備工業	☎3154	登別港町1丁目4-31	創栄設備工業㈱	☎5011	日の出町2丁目21-12
オール設備㈱	☎2169	中央町1丁目4-10	小川設備工業㈱	☎3011	母恋北町1丁目2-5
㈱荒川設備	☎7138	栄町3丁目18-5	ユニオン建設	☎2850	山手町2丁目1-17
高橋衛生工業㈱	☎5585	片倉町3丁目10-4	㈱ノースクリエイト	☎7011	八丁平4丁目43-3
	☎5467	知利別町2丁目8-15	㈱和歌山設備設計	☎2602	宮の森町3丁目16-3
㈱合田設備	☎5029	片倉町2丁目24-26	佐藤設備工業㈱	☎3425	笹菜地町138-7
興和工業㈱	☎1101	新栄町1-12	㈱丸三建設	☎2454	宮の森町2丁目106
㈱管工設備	☎6166	新生町4丁目6-6	㈱高橋管工社	☎0802	母恋南町4丁目73-37
新児設備工業㈱	☎2369	大和町2丁目2-5	㈱栗林商会	☎4044	海岸町1丁目22
㈱サンエス工業	☎8111	栄町3丁目11-2	㈱畑商会	0142☎2876	野松ケ枝町58
㈱道南商事	☎7769	幸町5丁目7-33	㈱新勝工業	0142☎4141	野松ケ枝町43-1
澤田住設	☎3689	新生町1丁目15-6	荻原設備工業㈱	0144☎2810	本町1丁目2-6
赤松設備	☎6823	千歳町3丁目4-4	㈱太陽設備	0144☎6666	字石山7-53
水洗のせきかわ	☎1938	幌別町5丁目3-6	㈱白老設備工業	0144☎5959	若草町1丁目2-20
㈱山下配管工業	☎9155	桜木町3丁目12-7	㈱タマイ	0144☎2209	東町2丁目5-10
㈱広瀬工業所	☎2415	緑町1丁目16-23	(室)は室蘭市、(伊)は伊達市、(白)は白老町		

## 水洗トイレ工事指定店が増えました

水洗トイレなどの工事指定店が、8工事店から32工事店に増えました。  
これは、市民がより多くの工事指定店から選べるように指定

店の要件を緩和し、工事指定店を増やしたものです。  
水洗トイレの新設や改造、排水設備の工事は、市指定の次の工事店に申し込みください。  
▼下水道料金と水洗トイレ工事指定店についての問い合わせ  
下水道課 ☎9052

# 「女性も共に参画する社会」

## が基本

4月16日(木)、(財)市川房枝記念会の山口みつ子常務理事を講師に迎え、市民会館を会場に市と懇話会の共催で行われた「男女共同参画講演会」

### 女

性と男性がお互いの人権を尊重しあい、それぞれの個性と能力を發揮しながら共に支え合う男女共同参画社会の形成が求められています。

登別市では、「女性も共に参画する地域社会づくり」を総合計画

### 女

の重要な目標の一つに位置づけ、その実現に向けて「男女平等の条件づくり」「さまざまな分野への女性の参画促進」「女性の社会参画を支える福祉の充実と母性の尊重」を基本方向とした施策の推進に努めています。

性がげんき登別！」を合い言葉に昨年12月に発足した「のぼりべつ男女共同参画懇話会」。

懇話会は、男女共同の地域づくりを目指して月例会を中心に、女性の社会参画や男女平等の条件づくり、身近な女性問題などをテーマに論議を重ねています。

運営も特定の代表を設けず、メンバー全員が「懇話会」の代表との意識で「マンスリーリーダー制」(月別代表制)の採用やワークショップ形式(意見の交換・紹介を行う研究会)での課題解決など女性ならではの運営手法で進められています。

近年は、男女平等を目指した法律や制度が整備され、女性への社会的な差別が除去されてきていますが、いまだ、「男は仕事、女は家庭」という旧来の性別役割分担意識に伴う女性への偏見が、女性

の生き方を制限しているとの指摘があります。

また、少子・高齢化や情報化、国際化の進展など私たちを取り巻く環境が大きく変化する中、人々のライフスタイルや価値観も多様化し、女性が抱える問題も複雑化しています。

単に女性であるという理由だけ

### の

で差別を受けたり、生き方に制約を受けたり、能力の発揮を妨げられるのでは、真の男女平等は実現されません。

ぼりべつ男女共同参画懇話会」では、約半年間積み上げた論議をもとに、仕事と家庭の両立や子育て・教育、お年寄りの介護など、さらには、女性の政策決定の場への参画促進などについて女性たちが語り合い、学習しながら女性の地位向上や社会参画、女性問題の解決に向けた活動展開を計画しています。

今年度は、女性を取り巻く状況や男女平等に関する意識調査、女性学についての学習会などを予定しています。

また、「のぼりべつ男女共同参画懇話会」では、関心のある方の参加をお待ちしています。

▼「のぼりべつ男女共同参画懇話会」に関する問い合わせ

企画広報室(☎011-222)

## 男女共同参画講演会



ワークショップをしている「のぼりべつ男女共同参画懇話会」



こばやし ようこ  
**小林洋子さん**

昭和27年10月生まれ。45歳。平成27年8月、北大登別分院副院長に就任。登別総合在宅ケアセンター長に就任。訪問看護の最前線で日夜奮闘中。

「登別総合在宅ケアセンター」は、看護や介護を必要とする高齢者や障害をもつ方が、住み慣れたわが家で安心して暮らせるよう、看護婦が家庭を訪問して看護や介護を行う「訪問看護ステーション」と保健・福祉・医療サービスを総合的に提供できるように調整する「在宅介護支援センター」の機能を併せ持っています。

一方、「在宅介護支援センター」は、寝たきりや寝たきりに近い高齢者とその介護者の総合的な相談を受けているほか、家庭での介護の知識や技術指導、介護機器の紹介、各種申請手続きのお手伝いなども行っています。

「高齢者が寝たきりになってしまったり、とんどの原因は、間違った介護にあります。例えば、トイレに行くのが間に合わず汚してしまうので、おむつにしたり、ご飯を、まずから食べ



# しげだまり

登別総合在宅ケアセンター  
片倉町6丁目9-1 (総合福祉センター「しんた21」内 ☎2221)

人が輝き まちがときめく



個人と企業が協力して、地域を見据えたボランティア活動を。

## 仲間たち Group

### 夕食サービスボランティア

（株）望月製麺所（新栄町・泉田覚社長）は、常盤町の熊谷信子さん（68歳）・悌子さん（64歳）姉妹が、ボランティアでお年寄りや障害をもつ方の夕食用として作る弁当の配達を会社ぐるみで行っています。

このサービスは、信子さんが、地域での実践活動を行っている生活学校「白秋の会」で、障害をもつ方や高齢者向けの給食サービスについて学んだのがきっかけでした。

初めは、信子さんが仲間と作った弁当をご主人の義雄さん（71歳）のマイカーで配達していましたが、次第に利用が増え、自分たちだけの配達が無くなってしまいました。それを知った泉田社長が、会社ぐるみで応援しようと、事務と営業部門の従業員に声を掛けたところ、全員が快く賛同。

現在は週に4回、6人の従業員が交替で、小売店などへの商品の配達

「特別なことをしていられるとは思っていません。会社の利益にはなりません。地域の方のお役に立ちたいという気持ちと熊谷さんの弁当作りへの熱意が長続きさせているんですよ」と話してくれました。

「弁当は1食350円。安くて、おいしいものを食べてもらいたいので、おかずには既製品を一切使いません。配達しているみなさんを通じて「楽しみにしてるよ」と体に気をつけて」という利用者の声が伝わってくるのがうれしいですね。この活動を続けられるのも、私たちが作る弁当を心待ちにしている人がいるのと、望月さんの協力があってこそなんですよ」と笑顔で語る信子さん。



## ちよつと ひとごと

楽しかったこと、悲しかったこと、うれしかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファクスでお寄せください。紙面上では匿名でも氏名、住所、電話番号をお知らせください。なお、個人や団体への中傷や営利を目的としたお話しはご遠慮ください。

企画広報室 中央町6-11  
☎1122 FAX1108



### すずかけ作業所は どんなところ？

先日、孫の予防接種のため、初めて総合福祉センター「しんた21」に行きました。そのとき、センター内を見て歩いたところ「すずかけ作業所」という部屋がありましたが、ここは何をしているところですか。(幌別町 女性)

#### 【お答えします】

「すずかけ作業所」の正式名称は「登別市小規模通所授産施設」といいます。この施設は、在宅で知的な障害をもつ方に対して、通所による生活・作業訓練を行い、障害をもつ方の自立の促進と福祉の向上を図ることを目的に、総合福祉センター内に設置しています。作業所には、現在8人が通所しており、生活訓練では、掃除、調理、運動などの訓練を行い、作業訓練では、箱折り、西洋陶芸、縫い物などの作業を行っています。

市のイベントなどでは、通所者が製作した作品を出展していますので、多くの方に見ていただきたいと思います。また、この作業所の訓練を活用して贈り物などの製作を希望する方は、総合福祉センター（☎0100）までお気軽にご連絡ください。

(保健福祉部保健福祉課)

させてあげるといったことです。高齢者の残された能力を最大限に使って、自分のことはできるだけ自分でするということが寝たきりを防ぐ第一歩です。正しい介護の知識を学び、在宅介護支援センターで紹介するさまざまなサービスを利用することで、高齢者の健康を保持し、介護する家族の負担を減らすことができます。紹介するサービスには、日常生活に支障のある高齢者の世帯を訪問して身の回りのお世話をする「ホームヘルプサービス」や一時的に特別養護老人ホームなどでお世話する「ショートステイ」のほか、「デイサービス」「デイケア」「入浴サービス」「日常生活用具の給付」などがあります。センターでの相談は、24時間体制（無料）で受け付けていますので、家族だけで悩まずにお気軽にご相談ください。高齢者は、住み慣れた家でいつまでも暮らしたい、家族とともに在りたいと願っています。高齢者とその家族の負担がいくらか

看護師、保健師、介護福祉士など計6人のスタッフが配置されている登別総合在宅ケアセンター



でも軽くなるよう、おれわれスタッフが精一杯お手伝いさせていただきます」と話す小林さんは、センターでの相談や訪問看護などで忙しい毎日を送っています。

「心と心のふれあい、人を思いやるやさしい気持ちを大切に人と接していきたい」と語る小林さんの笑顔と内に秘めたパワーが、介護される方とその家族に安心感を与えています。



さとうあやこ  
佐藤彩子さん (22歳)  
白雪幼稚園勤務

子どもたちの長所を伸ばしてあげるのが私の役割

「幼稚園教諭として3年目になりますが、子どもたちの良いところを伸ばしてあげるよういつも心掛けています」と話す佐藤さん。

幼いころ、通っていた幼稚園の先生にあこがれ、幼稚園の先生になることが夢だったという佐藤さんは、大好きな子どもたちに囲まれ充実した毎日を送っています。

休日には、旅行やドライブを楽しみ、故郷の別海町まで車で帰る日もあるそうです。

「いまは年少のクラスを担当しています。子どもたちと出会って1カ月ほどですが、とても仲良くなりました。子どもたちには、いろいろなことを教えてあげたいですね」と話す佐藤さんの笑顔は、子どもたちの心を育てます。



トレーナーは、イルカやアシカと信頼関係を保つことができる数少ない職業

登別マリンパークニクスがオープンした平成2年には、水族館の魚の飼育業務を担当していた山内さん。「イルカショー」が開始された平成4年からは、イルカの調教を行うトレーナーとして活躍し、平成9年10月からは、新設された「アシカショー」にも携わり、7人のトレーナーのリーダー的存在として多忙な毎日を送っています。

「子どものころから魚や海の動物が好きだったんです。大学では海洋学部水産学科を選び、本格的に海洋生物の勉強に励みました。気が付くと魚とは離れられなくなっていました」と話す山内さんは、イルカのトレーナーとして6年目になります。

「イルカやアシカと最高の信頼関係を結ばなければ良い芸を見せられません。いつもイルカやアシカの状態に気を付けて、みなさんに喜ばれるショーができるように心掛けています。イルカは調教のサインを覚えるまではとても早いのですが、そろった動作ができるようになるには時間もかかり、日々のトレーニングは欠かせません。調教するときは、自分の家族や子どもに接するときと同じように愛情を込めて優しく、そしてと



きには厳しく接するようにしています。芸が出来るようになったときは感無量です。思わず涙ぐんでしまうこともありますよ」。

**マリンパークの魚やイルカを通して、自然保護を訴えるのも私たちの役割**

「今、地球上では自然破壊が進み、多くの動物が絶滅しています。私たちは、マリンパークに来られたお客さまが、イルカにさわったり、声を聞いたりして海洋生物を身近な存在として感じていただくよう心掛けています。イルカたちと接することで多くの人に生き物の命の大切さを知ってほしいです。ね」と熱く語る山内さんのイルカたちを見つめるまなざしは、とても真剣で優しげでした。



きらり

KIRARI

やまうちやすのり

**山内靖宣**さん(桜木町)

登別マリンパークニクスでイルカやアシカの調教を行うトレーナーとして活躍するほか、水族館の魚の飼育業務にも携わる山内靖宣さん。子どものころから好きだった海の動物や魚といつも接することができる職業を選び、今ではマリンパークのスペシャリストとして活躍する山内さんに話を聞きました。

**イルカやアシカは私の友達。トレーナーは私の生きがい。**

山内靖宣さん 昭和42年5月10日生まれ。31歳。  
学芸員の資格を有し、イルカやアシカの調教などを行うトレーナーとして活躍中。上司や仲間の信頼も厚い。



6月1日～7日は

「水道週間」です

水道部は、水道週間にちなみ、管工事業協会の協力により、水道バッキンの無料取り換えを行いますのでご利用ください。

※6月16日(火)から6月18日(木)までに訪問して取り換えます。

▼申し込み・問い合わせ 6月12日(金)までに工務課

(☎5510)

登別市嘱託員を

募集します

市は、養護老人ホーム恵寿園の夜間担当の寮母を募集します。

▼職種・人数 夜間寮母1人

▼手当(月額) 12万9千700円

▼雇用期間 平成10年7月1日～平成11年3月31日

▼試験月日 6月12日(金)

▼試験方法 面接試験・適性試験

▼受験資格 昭和15年4月2日以降に生まれた女性の方

▼申込方法 職員課と各支所に備え付けの申込書に必要事項を記入し、6月9日(火)までに職員課に持参してください

▼申し込み・問い合わせ

職員課(☎1132)

「市民から意見を聞く集い」

登別市議会議員定数検討特別委員会

登別市議会は、議員定数検討特別委員会を設置し、議員定数について審議しています。

市内3地区に議員が出向き、市民のみなさんの意見を聞く集いを開催しますので、ぜひご参加ください。

日時・場所

日	時間	場所
6月15日(月)	18:30 ～ 20:30	鷺別公民館
6月19日(金)		市民会館
6月25日(木)		婦人センター

問い合わせ

議会事務局 (☎9220)

「らぶ湯カード」の

有効期限を延長します

昨年の「広報のぼりべつ6月1日号」に折り込んで

市民のみなさんに配布した、登別市民宿泊割引「らぶ湯カード」の有効

期限を平成11年3月31日まで延長します。



なお、現在カードをお持ちの方は、そのカードを引き続き使用できます。

また、カードを紛失または廃棄した方には、市民課(市役所1階)と各支所で配布します。

▼問い合わせ 登別温泉旅館組合(登別観光協会内)☎3311

登別市指定給水装置工事

事業者指定のお知らせ

市は、適正な給水装置工事を行うため、指定業者制度を条例で定めています。

平成10年6月1日現在の登別市指定給水装置工事事業者は、次のとおりです。

事業者名	所在地	電話番号
興和工業株式会社	登別市新栄町1-12	☎1101
株荒川設備	登別市栄町3丁目18-5	☎7138
磯松建設株式会社	登別市幌別町5丁目25-7	☎2338
オール設備株式会社	登別市中央町1丁目4-10	☎2169
高橋衛生工業株式会社	登別市片倉町3丁目10-4	☎5585
株合田設備	登別市片倉町2丁目24-26	☎5029
株藤田設備工業	登別市登別港町1丁目4-31	☎3154
南管工設備	登別市新生町4丁目6-6	☎6166
株白老設備工業	白老町若草町1丁目2-20	0144☎5959

問い合わせ

工務課 (☎5510)

東海銀行女子陸上競技部を招いて陸上競技講習会を開催します

▼月日 6月20日(土)

▼時間 13時30分～16時30分

▼場所 市営陸上競技場(雨天時は総合体育館)

▼対象 陸上競技指導者と陸上競技に興味のある小学5年生以上の方

▼内容 陸上競技の基本練習

▼講師 竹内伸也さん(東海銀行女子陸上競技部監督)、趙友鳳さん(同部コーチ)

▼受講料 無料

▼その他 団体(学校・サークルなど)で申し込む場合は、受講者名簿を直接またはファクスで提出してください。また、個人は電話で申し込みください。

※雨天時は上靴を所持してください。

▼申し込み・問い合わせ 6月15日(月)～16日(火)を除く、までに文化・スポーツ振興財団(☎1116・ファクス☎9744)

6月4日～10日は

「歯の衛生週間」です

◎良い歯の図画・ポスター表彰

▼日時 6月6日(土) 14時～16時

▼場所 室蘭歯科医師会館

◎歯科健康教室(講演会)

▼月日 6月4日(木)

▼時間 13時30分～15時

▼場所 登別市民会館

▼講師 浅沼光明さん

▼演題 「8020を目指して」

◎歯の健康教室

▼月日 6月6日(土)・7日(日)

▼時間 10時～17時

▼場所 室蘭サテライト1階

▼内容 パネル展、ポスター展、8020コンテスト、歯科相談、歯磨き指導、クイズなど

▼問い合わせ 室蘭歯科医師会(☎3522)

平成10年度保母試験

(筆記試験)のお知らせ

▼試験月日 8月6日(木)・7日(金)

▼試験場所 胆振支庁2階別館講堂

▼受付期間 6月1日(月)～6月15日(日)(当日消印有効)

※書類不備の場合、6月15日(日)までの消印があっても受け付けられませんので、ご注意ください。

▼申請書の請求方法 胆振支庁社会福祉課に直接または郵送(あて先を記入し、定形内の場合90円、定形外の場合は120円の切手をはった返信用封筒を同封)のいずれかで請求してください。

▼申し込み・問い合わせ 胆振支庁社会福祉課(☎618558)

室蘭市幸町9-11 ☎9131



▲ジャブジャブ川金魚すくい



▼みどりの市



## このまちが 好き

大地の息吹と暖かな  
日差しに包まれて

美しい緑に包まれ、大地の息吹を身近に感じる「亀田記念公園」で緑のイベント「第6回ラブリングリーンフェスティバル in KAMEDA」を開催します。

家族で楽しめるさまざまな催しを行いますので、ぜひお越しください。

▼日時 6月26日(金)～28日(日)  
10時～18時(28日(日)のみ16時まで)

▼内容 自然と遊ぶうねいチャーム、ジャブジャブ川金魚すくい、樹木医による講演会、ハンギングバスケットの作り方講習会、みどりの市(庭木・草花の即売)など

▼臨時無料駐車場 登別サテイ駐車場

※車でお越しになる方は、臨時無料駐車場を利用し、路上駐車はしないでください。

▼問い合わせ 公園管理事務所  
(☎0142-2511)

となりまち

### ホットライン

## 室蘭市

白鳥大橋がいよいよ開通します！

6月13日(日)、白鳥大橋がいよいよ開通します。前日には前夜祭が行われ、また、各種飲食店やおみやげ店の入った「屋台村」も完成し、楽しさ盛りだくさん。変わり行く室蘭にぜひお越しください。

◎前夜祭

▼日時 6月12日(金) 17時ころから

▼場所 室蘭水族館駐車場(祝津町)

▼主な内容 イルミネーション点灯式、花火、よさこいソーラン、子どもゲーム、出店など

◎白鳥大橋開通

▼日時 6月13日(日) 供用開始14時30分

▼問い合わせ 室蘭市都市計画課(☎0142-25992)

## 伊達市

だて歴史の杜カルチャーセンターへ

どうぞお越しください

◎市原悦子「日本昔ばなし」公演

▼日時 6月28日(日) 開演18時30分

▼場所 だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール

▼入場料 前売りS席4千円、A席3千円(当日500円増)

◎ハウンドドックコンサート

▼日時 7月16日(木) 開演18時30分

▼場所 だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール

▼入場料 前売り4千円(当日500円増)

▼チケット取扱先 カルチャーセンター窓口、各ブレイカイト

▼問い合わせ だて歴史の杜カルチャーセンター

(☎0142-221515)

◆人のうごき 人口56,362(+189) 世帯23,100(+268) 平成10年4月末日現在 ( )は前月比

■発行・編集 登別市総務部企画広報室(広報広聴) ☎059-8701 北海道登別市中央町6-11 ☎0143-2111 FAX 0143-1108